

博士をとろう 未来をかえよう

11/14
17:20 - 18:30

金

留学生も大歓迎！
International students
are welcome too!

- 申込：事前申込制（会場参加：先着200名）
- 対象：理工学部生・理工学研究科院生・応用DS院生・ご家族保証人・社会人
- 会場：四谷キャンパス6-301教室＋ウェビナー（ハイフレックス）



博士後期課程に進学して

学振DC生・SPRING生ってどうなの？
～先輩のホンネ聞いてみた～
「博士進学前に不安だったことは？」
そして、「進学した結果は？」「毎日の
研究生活ってどうなの？」「研究を通し
て得たものは？」等々…ホンネで語っ
てもらいます！きっと、あなたの「これ
から」を考えるヒントが見つかるかも！

入試・学費・奨学金等 サポート体制

「大学院入試について」
理工広報委員長 平野哲文

博士後期課程進学のスゝめ

理工学研究科委員長 高井健一
日本では学歴というと偏差値や大学名が注目されがちですが、
海外では博士号（PhD, Dr.）こそが高度な専門性の証になります。
博士号をとることで、人生の選択肢が大きく広がり、思いもよらない
未来が拓ける可能性を秘めています。
国際社会そして人生から俯瞰して、博士号についてお話しします。
迷っている方、全く考えていない方も是非、覗いてみてください。

自分の可能性を広げるということ

「本学出身の女性研究者として」

理工学部 物質生命理工学科 教授 竹岡裕子
皆さんは博士にどのようなイメージを持っていますか。
皆さんが進路に迷うように私も学生の時、博士課程への進学にととてもとても
悩みました。でもあの時、進学を決意して良かった、博士を取得したことで
自分の可能性が広がった、と実感しています。多くの資格は万国共通ではあ
りませんが、「博士」は世界どこにおいても認識される「専門性」を身につ
けた証となります。当日は皆さんに実体験をお伝えしながら、進路を考える
ためのヒントを少しでも提供できればと思います。

対面参加の方限定！
現役博士課程の先輩に
直接相談できます！

海外の博士取得状況ってどうなっ
てるの？

研究生生活はプレゼントの箱を開ける
ようなワクワク感！？

博士が国家を
リードしてゐ
って本当？

博士号って世界中
で信用されるパス
ポートなの？



上智大学

理工学研究科
研究推進センター
キャリアセンター

対面・ウェビナー参加ともに右記QRコード
または下記URLよりお申込みください

<https://forms.office.com/r/vxzuXV85HD>

